総合安全保障研究科前期課程第２７期学生
選抜筆記試験問題

国際関係論

次の２問に答えよ。

問１　核先制（先行）不使用（No-First-Use：NFU）をとる国の核態勢を任意に挙げ、その効用を述べられたい。あるいは、核先制（先行）不使用の原則を翻し、核先制（先行）使用に転じた国、もしくは、核先制（先行）不使用の原則をとりながら、それに疑義がもたれる国を任意に挙げ、その背景について述べてもよい。

問２　現在ウクライナで進行中の戦争に関して、

①この戦争あるいはそれに伴う国際情勢の展開が、国際関係論の理論や概念について何を示しているか、

あるいは、

②国際関係論の理論や概念からみてこの戦争あるいはそれに伴う国際情勢の展開について何が言えるのか、

について、あなたが重要と考える事柄を任意に三つ選び、それぞれ論ぜよ。

解答に際しては、①だけ、あるいは②だけで三つを選ぶ必要はなく、①に相当する事柄と②に相当する事柄の数の組み合わせは自由である。

また、とりあげる国際関係論の理論や概念は、それぞれの事柄について自由に選んでよい。それぞれについて、いかなる国際関係の理論や概念をとり扱っているのかがはっきりわかるように解答すること。

国際政治史

次の２問に答えよ。

問１　１９７９年のソ連軍のアフガニスタン侵攻は米ソ間の緊張緩和を崩壊させた。その後１０年間の国際政治の展開を概観し、何がソビエト連邦を解体させたのかを分析せよ。

問２　いわゆる「米中接近」を説明した上で、その冷戦史上の意義について論じなさい。

経済学

次の２問に答えよ。

問１　貧困が内戦の発生確率に与える影響について、経済学的に論じなさい。

問２　ロシアのウクライナ侵攻によるグローバルサプライチェーン（GSC）の混乱が世界経済にもたらした影響を考察し、GSC の強靭化の方向性について論じなさい。

憲　　法

次の２問に答えよ。

問１　「集団的自衛権の行使を一部容認する平和安全法制関連法（平成２７年）は平和的生存権等を侵害し違憲だ」として国に損害賠償や自衛隊の活動の一部差し止めを求める訴訟が各地で提起されている。この訴訟について、①これまでのところ、地方裁判所・高等裁判所はどのような判断を下しているか、また、②このような判断の論拠は何か、③日本における違憲審査制の特徴をふまえ説明しなさい。（必ず①～③に言及すること。）

問２　「内閣総理大臣その他の国務大臣は、文民でなければならない。」（憲法６６条２項）という文民条項がどのような憲法解釈上の意味をもつかを解説しなさい。その際、憲法９条２項の解釈には諸説あることを踏まえ、９条２項との関連性を必ず明らかにしつつ、論じること。

憲法９条

（１）日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

（２）前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

国　際　法

次の２問に答えよ。

問１　宇宙空間および天体の平和利用とは何か。今日問題となっている具体的な活動に即して論じなさい。

問２　重大な国際犯罪に関与した国家元首に対し、国際法上どのような免除が認められうるか。実体法的・手続法的側面の双方について論じなさい。

組織管理論

次の２問に答えよ。

問１　組織管理の主な理論や学説について、年代順・分野別に分類・整理して、概説しなさい。できるだけ多くの理論や学説を挙げ、それらのあいだの関連性もわかるように、平易な文章で論理的にまとめなさい。

問２　防衛省・自衛隊において、あなたが考える無駄なコストを一つ以上取りあげ、どのようにすればそれらを削減することができるか、経営戦略の理論を用いて論述しなさい。

行　政　学

次の２問に答えよ。

問１　１８８３年に、アメリカでは、最初の連邦公務員法である「ペンドルトン法」が制定された。この法律について、それがどのような弊害に対処しようとし、またその弊害をどのような新たな採用基準に置き換えようとしたものであったのかを中心に、説明しなさい。

問２　現代組織理論の創始者の一人であるバーナードは、著書『経営者の役割』の中で、命令服従関係の成立について、一つの説明を提起している。それは、どのようなものであるのか、「無関心圏」、「権限」、「権威」という言葉を必ず用いて説明しなさい。